様式３(2015.06改)

作成日　平成30年3月11日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400992
事業所名	アットホームあいり

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	自治会を通して地域住民の参加を広めてきた「いどばた会」や「うた声喫茶」は、内容を工夫する事で人数も増え、地域交流の重要な機会となっている。 今後、地域での認知症対策にどのように携わる事が出来るかを、前向きに考えている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	行政職員、地域の代表、家族などが出席し、2か月に一度開催されている。事業所から、「いどばた会」、「うた声喫茶」の内容報告や、職員の勉強会を含めた各種報告が行われている。 地域の代表者からは、地域情報の提供を受け、意見交換している。家族からの指摘を受け、言葉遣いについてを職員全体で話し合い、改善につなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	地域のグループホームを含めた介護事業所の会合に、地域包括センター職員や、保健所職員の参加を受け、情報交換を行っている。電子化が進み、直接役所に出向く機会が少なくなっているが、運営推進会議に、いきいき支援センター職員が参加する事で、情報交換が出来ている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族会を年2 回行い、情報交換をして、意見を聞き取っている。運営推進会議にも、家族が出席し、職員の言葉遣いに関しての意見を聞き、速やかに改善を行っている。毎月、事業所内での様子、医療的な報告などを家族に送付して、安心につなげている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	○	○	○		